

ひとり

ひとはな

一人一花運動

一人ひとりが、一花育てて
福岡市を花でいっぱい

市民・企業・行政一人ひとりが花と緑を育て、公園や歩道、会社、自宅など、
福岡市のありとあらゆる場所を花と緑でいっぱいにする取り組み、
それが『一人一花運動』です。

市民の地元への愛が強い福岡市だからこそ、みんなで力を合わせれば、
花のまち「フラワーシティ福岡」を創ることができるはず。

日々の暮らしの中に美しい花と緑があれば、あなたの心もきっと豊かになります。

『一人一花！』『一企業一花壇！』を合言葉に、福岡市を花と緑でいっぱいにしていきましょう。



福岡市 住宅都市みどり局 一人一花推進課

2018年1月「一人一花運動」始動！



「**花による共創のまちづくり**」



合言葉は、

ひとり **ひとはな**
「**一人一花**」

いちきぎょう **ひとかたん**
「**一企業一花壇**」

(年頭市長会見で発表)



キーワード

共創のまちづくり



「花で共創のまちづくり」が 実現したフラワーシティ福岡

花の価値や花が持つ力、
花づくりが何を生み出すか
などについて、理解し
実践する人が増える

まちづくり
ツールとして
定着

花を目にする人、
花づくりに
取り組む人が
増える

ムーブメント
・機運醸成

2019からは “定着”に向けて
持続可能な仕組みづくり!

花づくりや
花自体が
主語・主役

2018 “始動”

まずはインパクトを与え裾野を広げる

【都心部】 おもてなし花壇

【身近な拠点】 区役所花壇など身近な拠点での花づくり

【民有地等】 一人一花スプリングフェス、一人一花サミットの開催 等

花(緑)の
まちづくり

2023.7.8 北九州市も一人一花運動スタート！



**世界水泳おもてなしをきっかけに、北九州市(小倉駅や北九州空港)、
世界水泳選手権出場選手のキャンプ地などで花装飾**

2024.12.20 福岡県でも「一人一花運動」がスタート！



2024年12月20日 共同会見で発表

《福岡県の主な取組内容》

- ①花壇整備費用の市町村への補助
- ②花購入費用の市町村への補助
- ③一人一花サポートメニューの開始

今後の連携にあたり、高島市長から服部知事へ「Fukuoka Flower Show」のロゴマークをモチーフとしたフラワーバスケットをプレゼントしました

※2025年1月20日開始



2025.10.15 熊本市でも「一人一花運動」がスタート！



2025年10月15日 共同会見で発表



《熊本市の主な取組内容》

- ①一人一花サポートメニューの開始
(2025年11月1日開始)
- ②スポンサー花壇の拡充(新たに50口を募集)

くまもと花博やFukuoka Flower Show
での相互PR等で連携していきます

国内外への一人一花運動の広がり



花・緑づくり活動の主要3制度

機会

場所

都心部等

①おもてなし花壇(スポンサー制度)

主に企業対象 人通り:大
道路・公園のみ



身近な拠点

②ボランティア花壇

主に活動団体対象
人通り:中~大
道路・公園のみ



花だけでなく
“緑”もOK!

全域(民有地)

③パートナー花壇

誰でもOK 道路沿いであればOK
私有地・公有地どこでもOK



都心部等



身近な拠点



民有地



おもてなし花壇
協賛167社
(184口)

※令和8年3月31日時点



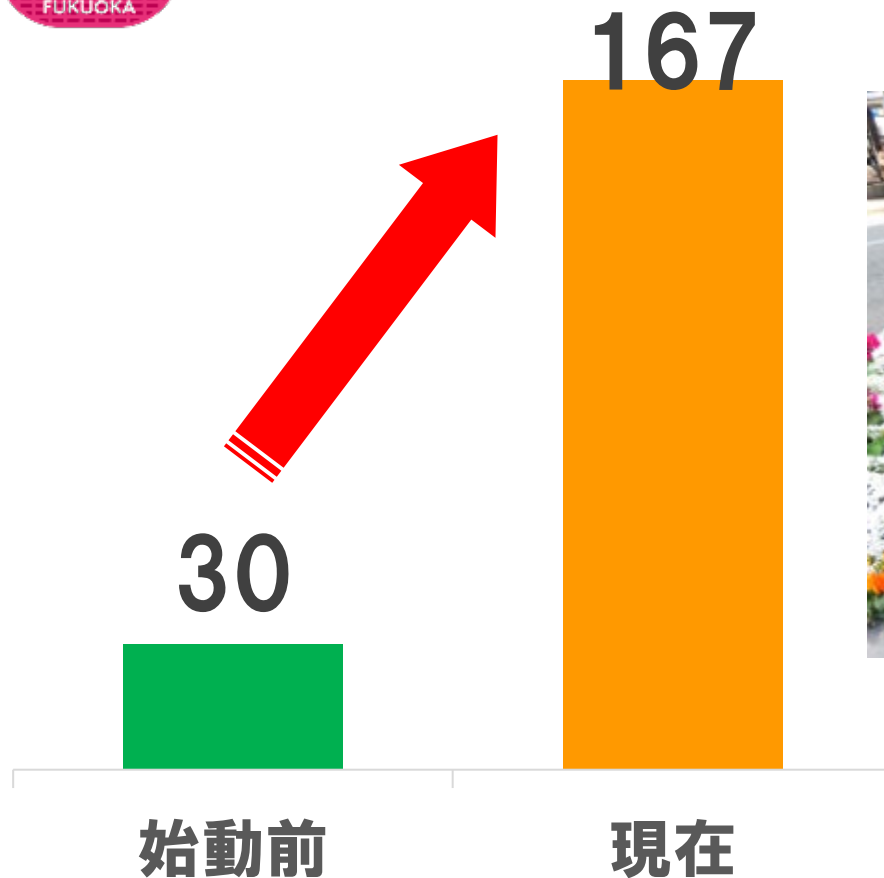
都心部等

身近な拠点

民有地

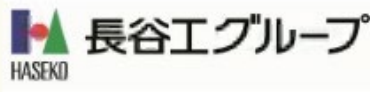
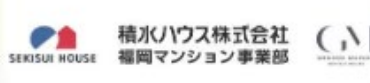
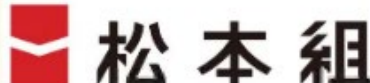


おもてなし花壇協賛企業数



天神・博多駅地区等
20万円/口/年
(維持管理費相当額)

プレミアムスポンサーの企業 >



ゴールドスポンサーの企業 >



スポンサー花壇 >



一人一花活動サポート企業 >



メディアパートナー >



都心部等

身近な拠点

民有地

民間企業主導型スポンサー花壇が舞鶴公園で始動！

民間企業等が企画・運営する「おもてなし花壇」制度！
(参加・協賛企業あつめから、プランター型花壇の設置及び維持管理まで)



都心部等



身近な拠点



民有地



**ボランティア花壇
414団体**

※令和8年3月31日時点



都心部等

身近な拠点

民有地



ボランティア花壇団体数



道路・公園の花壇を
市民等が管理

都心部等

身近な拠点

民有地

情報と制御の独創技術で未来を創造する

**SEIKO
ELECTRIC**

株式会社正興電機製作所

**企業と地域の共創型のプロジェクトが
スタート！！** ~空港通りに日本最大級の“花時計“がお目見え~



都心部等



身近な拠点



民有地



パートナー花壇
709箇所

※令和8年3月31日時点



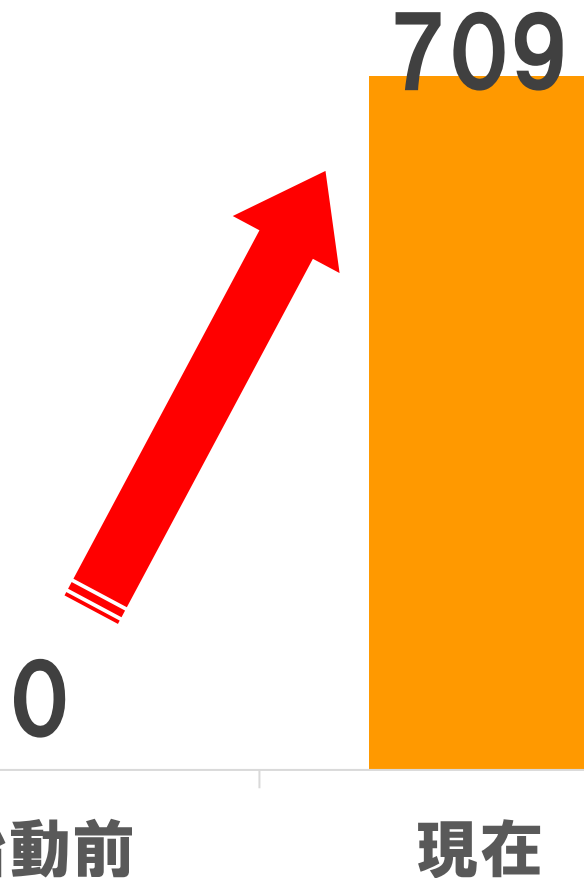
都心部等

身近な拠点

民有地



パートナー花壇登録数



民有地の花づくりを通じた絆づくり

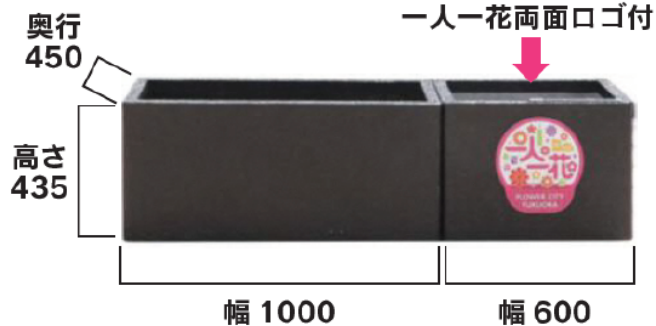
都心部等

身近な拠点

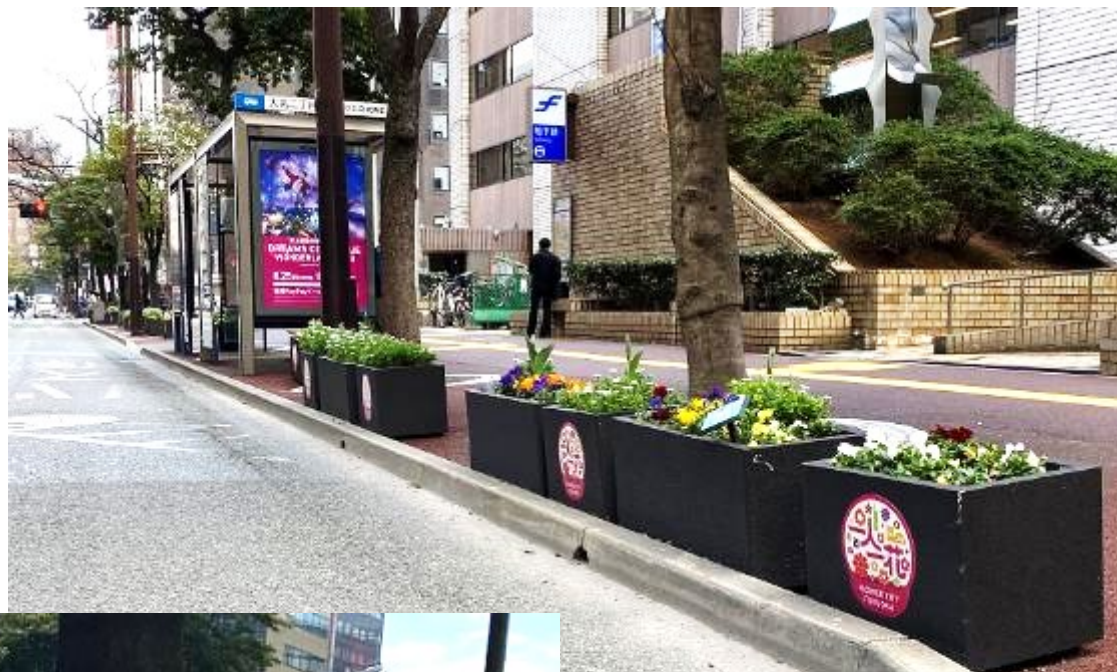
民有地

福岡ソフトバンクホークスも 「一人一花パートナー花壇」登録！





- 素材：GRC（ガラス繊維強化セメント）
※高耐久，不燃認定を取得
- 色：ダークブラウン（景観色）
- 機能：底面給水タンク付（水やりを軽減）
- その他：上面枠部分に管理団体名を表示



1200基
(令和8年3月31日時点)

幅 600mm フラワーポット：6L
幅 1000mm フラワーポット：24L

多くの市民や企業が参加

結果として、

分野・競合を問わず
オール福岡の枠組みで

福岡が花で彩られ

まちの魅力や価値が向上している

「持続可能な仕組みづくり」のポイント

花・緑やまちづくりの**供給役**(サプライヤー)と
活動(エンドユーザー)をつなぐ



支援制度・メニューがいっぱい

みなさんのニーズにあわせて作っている



活動サポートメニュー

一人一花割引

令和元年
11/11より開始

実施中!

花・緑づくり活動を行う市民・団体等が対象!

市内88店舗が参加中!!

花・緑づくり活動のための
花苗・園芸用品 購入時

5%引き

小倉東店 本城店 久留米店	EFFECT 争くばし屋物産 & マルシェオニヅカ	福岡地域 4店舗 北九州地域 11店舗 筑後地域 10店舗 筑前地域 5店舗	福岡地域 20店舗 北九州地域 23店舗 筑後地域 12店舗 筑前地域 8店舗	北九州生花商協同組合 北九州地域 107店舗 筑後地域 9店舗 筑前地域 1店舗
北九州フローリスト協同組合 京都市 1店舗 福津市 1店舗	元気で活きのいい植物 & マルシェオニヅカ	福岡地域 4店舗 北九州地域 11店舗 筑後地域 10店舗 筑前地域 5店舗	福岡地域 20店舗 北九州地域 23店舗 筑後地域 12店舗 筑前地域 8店舗	北九州生花商協同組合 北九州地域 107店舗 筑後地域 9店舗 筑前地域 1店舗

一人一花メディアパートナー: **33社** (R8.3.31時点)

メーカー






テレビ







ラジオ





ショップ







WEBメディア









情報誌



フリーペーパー




スマホアプリ



華道家



教育機関



サービス




「メディア」を広く解釈

5人に!

一人一花 アンバサダー



石原 和幸 さん



ニコライ・バーグマンさん



吉谷 桂子 さん



天野 麻里絵 さん



リオン・クルーガ さん

緑のコーディネーター

- ・市民の花・緑活動のけん引役を養成
- ・1年間の養成講座受講者を市長が認定
- ・現在419名
(2006年から12期)
- ・公民館での花・緑講座での講師も

花・緑づくり活動を
支える仕組み

活動サポート企業

けん引役の市民

活動の支援・助成

各種イベントコラボ

一人一花イベント

SNS等での発信



花・森づくり活動助成団体等

地域の花づくり活動：227団体



助成対象団体
247団体

※令和8年3月31日時点



地域の森づくり活動：20団体



ガーデンコンテストの開催や 個性あふれる特設花壇を展示

花・緑づくり活動を
支える仕組み

活動サポート企業

けん引役の市民

活動の支援・助成

各種イベントコラボ

一人一花イベント

SNS等での発信



最優秀賞作品

【秋】 一人一花サミット

植物園(中央区小笠)

活動団体の表彰や先駆者によるトークセッション、 体験ブースなど、花と緑の一大イベント

花・緑づくり活動を
支える仕組み

活動サポート企業

けん引役の市民

活動の支援・助成

各種イベントコラボ

一人一花イベント

SNS等での発信



ホームページ・SNSでの情報発信

花・緑づくり活動を 支える仕組み

活動サポート企業

けん引役の市民

活動の支援・助成

各種イベントコラボ

一人一花イベント

SNS等での発信



●一人一花運動関連HP



●一人一花運動関連SNS



ボタニカルライフスクエア(植物園NEXT)

- 花・緑以外の多様な利用も可能



一人一花ガーデンラボ(植物園NEXT)

● 一人一花アンバサダー石原和幸氏監修のガーデン

- 通路をはさんで、和風、洋風2つのテイストの庭を配置
- 鑑賞はもとより、人材育成の場としての活用
- 空間づくりやガーデンライフの参考になるデザイン



ミニチュアガーデン講座

一人一花アンバサダーで庭園デザイナーの石原和幸氏による特別講座

- 「一人一花ガーデンラボ」にてガーデンメンテナンスのレクチャー
- 季節の花の寄せ植え



花によるまちづくり
の推進に向けた
人材育成

ステップアップ講座 開設！（2023.12月～）

一人一花アンバサダー石原和幸氏によるアドバイス等を受けながら、
植物園で年間通して花壇を管理して高質なガーデンづくりに取り組む講座



これまで花・緑に興味のなかった層へ花・緑の魅力に
気づく機会を創出し、植物園の魅力向上につなげていく

一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップ

世界最高峰
ガーデニングコンテスト
「チェルシーフラワーショー」への道!

世界へ挑めるのは誰だ!?



一人一花『まち・ひと・しごと』づくりプロジェクト

花による共創のまちづくりの定着に向けて 「しごと」として成立することがポイント



福岡市でも世界レベルのフラワーショーを！

Fukuoka Flower Show 2026

2026年 3月22日(日)～26日(木)



<ポイント>

- ① 世界的なガーデンコンテスト
チェルシーフラワーショーを
参考にする
- ② 福岡らしさ・ならではの場
- ③ イベントではない
⇒ 花をテーマとしたMICE



国際水準のガーデンコンテスト

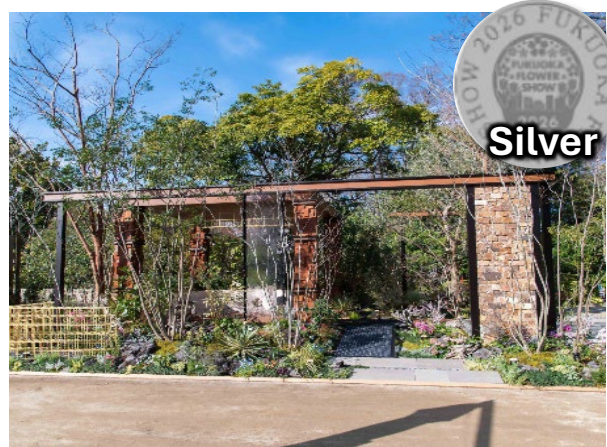


Silver-Gilt



A

Deer Boundary Garden
- 境界の庭 -
三石 めぐむ Megumu Mitsuishi

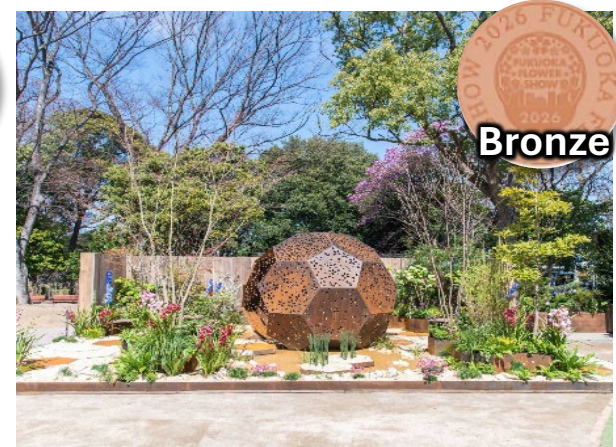


Silver



B

The Connect Garden
- 人と人、人と自然をつなぐ庭
小西 範揚 Noriaki Konishi



Bronze



C

C60 Carbon Garden:
A Fusion of Science and Serenity
- C60カーボンガーデン:科学と静寂の融合
Joshua Fenton ジョシュア フェントン



Gold

FFS Garden of the Year



D

The Spirit of the Forest
- 森のスピリット -
Dave Green デイヴ グリーン



Gold

PEOPLE'S CHOICE



E

A Garden Where Kindness Blooms
- やさしさの芽吹く庭 -
藤井 宏海 Hiromi Fujii



授賞式の様子



FFS2026みどころ

ベランダガーデンコンテスト



ハンギングバスケットコンテスト



FFSプランツアワード



シンボルガーデン



メインフォトスポット



飲食(レストラン内装飾)





2026年春のテーマ

フラワーズ・イン・ファッション
「FLOWERS IN FASHION」

まちも、ひとも、オシャレに！



50カ所
以上!

まちなかでの花装飾

FUKUOKA
FLOWER
SHOW

岩田屋きらめき広場



ONE FUKUOKA BLDG.



ソラリアプラザ



VIORO



博多駅(駅前広場)



キャナルシティ博多



FFSでも、団体や企業と“共創”

FFSメンバーシップ

150社以上
登録中！

まちなか花装飾に協力したい



まちなか広告でPR協力したい



HPやイベントでPR協力したい



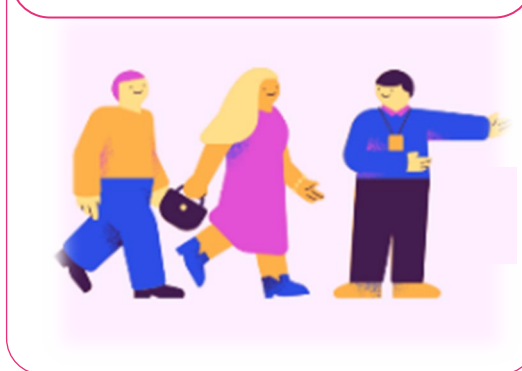
既存イベントでコラボしたい



商品やサービスを提供したい



スタッフとして社員が参加したい





FFSで生み出す「好循環」のイメージ

花装飾等の実施
(花緑業界の
活躍の場)

市内各イベント

〔音楽、エンタメ、スポーツ〕
〔環境、子育て、福祉など〕

FFSで好循環を生み出す

植物園

市内各イベントでの
優秀コンテンツの出展
(各分野にとってもハレの場)

ご清聴ありがとうございました

